

おこっぺ



町の花ハマナス



町の木ナナカマド

議会だより

第148号

平成29年5月15日

発行／☎098-1692 紋別郡興部町旭町 興部町議会

TEL (0158) 82-2135
FAX (0158) 82-2990

編集／議会広報特別委員会



たつかわ音楽教室

第1回町議会定例会 P2～3

平成29年度予算特別委員会 P4～5

総務社会常任委員会..... P6

産業建設常任委員会..... P7

議員活動報告・編集後記 P8

平成29年 第1回 町議会定例会のあらまし

平成29年第1回定例会は、3月7日(火)開会され、町政執行方針・教育行政執行方針・行政報告、議案等24件を審議、13日～15日の3日間で新年度予算等の付託議案を審議する予算特別委員会を開催、17日提案されたすべての案件を審議し閉会した。

町長行政報告

「平成28年度臨時福祉給付金」、「障害・遺族年金受給者向け給付金」、「臨時福祉給付金(経済対策分)」事業
「臨時福祉給付金(対象者一人につき3千円)」、「障害・遺族年金受給者向け給付金(対象者一人につき3万円)」については、昨年の10月11日から本年1月13日までの間で申請受付を行い、1月30日の支払いをもって事業を完了しました。最終の申請者数は、臨時福祉給付金が530人で申請率74・0%、年



金受給者向け給付金が12人で54・5%でした。

また、新たな給付金として、平成29年4月から消費税が引き上げられる平成31年10月までの2年半分の影響を緩和するため、一括して支給される臨時福祉給付金(経済対策分)(対象者一人につき1万5千円)については、2月20日から申請の受付を開始しており(5月31日終了)、順次指定した金融機関口座への振込みにより給付してまいります。

新興部中学校校舎の建設

建築主体工事として、昨年12月までに建物の基礎を地中で支える杭工事及び杭工事において発生した汚泥処理を終了し、2月より基礎工事に着手したところで



新興部中学校建設工事

興部高校間口確保対策

2月末日現在の出願者数は41名となっており、募集人員を超えた人数となったところです。3月7日より入学試験が行われ、3月17日が合格発表の日程となっています。今後も、興部高等学校間口確保対策協議会を中心に議会をはじめ、保護者及び教育関係者のご理解とご協力をいただき、一人でも多くの生徒が興部高等学校に入学していただけるよう、適切な支援策を講じてまいります。

専決処分を承認した案件

○平成28年度興部町簡易水道事業特別会計補正予算(専決処分第1号)
補正額は、110万円を追加し、歳入歳出それぞれ2億6千164万7千円とし、原案どおり可決した。
補正内容は、道道沙留停車場線配水管の漏水修繕に伴う経費。

一般会計補正予算(第5号)

補正額は、7千554万9千円を追加し、歳入歳出それぞれ48億3千34万円とし、原案どおり可決した。

歳出の主なもの

- 財政調整基金積立金元金 3千596万円増
- 水産振興基金積立金元金 2千万円増
- 町道除排雪業務委託料 3千万円増

特別会計等補正予算

特別会計等7会計で補正予算が提案され、原案どおり可決した。

①平成28年度興部町国民健康保険事業特別会計補正予算 (第3号)

補正額は、3千813万円を減額し、総額6億8千351万7千円とした。

補正内容は、保健給付費及び介護納付金の減額のほか、共同事業拠出金、直営診療施設繰出金の増額。

②平成28年度興部町後期高齢者医療に関する特別会計補正予算 (第1号)

補正額は、54万円を減額し、総額5千975万円とした。

補正内容は、後期高齢者広域連合事務費負担金及び保険料軽減額確定による減額等。

③平成28年度興部町介護保険事業特別会計補正予算

(第4号)
補正額は、1千83万円を減額し、総額2億8千505万円とした。

補正内容は、介護サービス給付費の減額等。

④平成28年度興部町介護サービス事業特別会計補正予算 (第2号)

補正額は、15万円を減額し、総額2千995万円とした。

補正内容は、高齢者自立支援サービス事業委託料の減額及び認知症対応型介護事業所の臨時職員賃金の増額。

⑤平成28年度興部町簡易水道事業特別会計補正予算 (第3号)

補正額は、216万3千円を減額し、総額2億5千948万4千円とした。

補正内容は、業務委託料及び工事請負費の入札執行残の減額等。

⑥平成28年度興部町公共下

水道事業特別会計補正予算 (第2号)
補正額は、735万5千円を減額し、総額2億3千119万5千円とした。

補正内容は、業務委託料及び工事請負費の入札執行残の減額等。

⑦平成28年度興部町国民健康保険病院事業会計補正予算 (第1号)

補正額は、収益的収入及び支出の病院事業収益を595万円減額し、収入総額6億871万円とし、病院事業費用を5千226万円減額し、支出総額6億7千283万円とした。また、資本的収入及び支出の資本的収入を25万円減額し、収入総額1千955万円とし、資本的支出を24万円減額し、支出総額2千646万円とした。

補正内容は、他会計負担金の増額及び年間延患者数の決算見込みによる収入及び支出の減額等。

制定・改正された条例

①興部町バイオマス事業フォローアップ委員会設置条例

②町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

③興部町税条例等の一部を改正する条例

④興部町乳幼児等医療費助成に関する条例の一部を改正する条例

⑤興部町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

その他議決された案件

○オホーツク町村公平委員会規約の一部改正

○オホーツク町村公平委員会委員の選任

・田村昌文氏を委員として選任することに同意した。

過去の議会だよりを町ホームページに掲載しています！

過去の議会だより（第96号平成15年7月発行分から）を町ホームページから見るができますので、是非ご覧ください。

○ 町ホームページアドレス <http://www.town.okoppe.lg.jp/>

平成29年度 予算特別委員会

委員長 小泉優子
副委員長 阿部昭一

3月13日～15日の3日間開催 【案件】各会計予算案及び関連議案計12案件

平成29年度各会計予算案を 予算特別委員会に付託

平成29年度一般会計を始め6特別会計、国保病院会計の各予算案と関連する条例4議案について、3月7日設置された予算特別委員会に付託された。

同日直ちに、予算特別委員会を開催し、小泉委員長、阿部副委員長を選出、審査にあたっては慎重且つ十分なる審査を目標として、3月13日より審査を行った。

本会議委員長報告要約

本会議委員長報告要約

我が町を取り巻く社会経済状況は、経済の再生、財政の健全化に向け前進しているとされているが、地方

経済を見ると、地方交付税は減少が見込まれ、少子高齢化による社会保障費の増等、先行きも不透明な状況です。

このようななか、町の目指すべき将来像とした「魅力・活力・協力が融和し発展するまち・おこっぺ」の具現化に向けて、地方財政計画・町総合計画・町総合戦略に基づき平成29年度予算案が編成された。

本予算の審査に当たっては、財政健全化や地方分権の取り組み等の諸課題を勘案し、住民生活環境に不可

欠な行政サービスを怠ることのないよう、また、その

予算が適切に執行されるよう、事業の緊急性や必要性を考慮しながら慎重に審査を行った。

平成29年度予算執行、及び施策の実施においては、まず、委員会の審査過程において出された意見を十分

尊重するとともに、町の総合計画・総合戦略に基づき、着実に事業を実施し、早期に成果があらわれるよう予算の執行に努めること。次に、新興部中学校校舎建設事業、子育て支援事業、生活インフラの更新事業をはじめとする重要課題を踏まえ、町の将来を見据えた上で、財政状況を勘案した予算の執行に努めるこ

..

議会の動き

平成29年2月21日以降
2月21日 産業建設常任委員会所管事務調査

総務社会常任委員会所管事務調査

24日 議会全員協議会
第6回議会改革特別委員会

25日 文化サークル交流の夕べ
興部高等学校卒業式

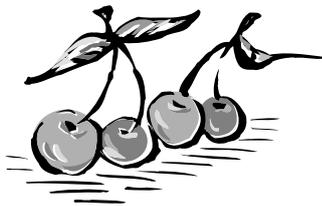
3月1日 大漁祈願祭・龍神講

3日 議会運営委員会
6日 西紋別地区環境衛生施設組合運営委員会

7日 第1回町議会定例会(1日目)
議会広報特別委員会

9日 予算特別委員会
第7回議会改革特別委員会

13日 沙留漁業協同組合通常総会
予算特別委員会(1日目)



主役はあなたです！

議会を傍聴してみませんか

○次回定例会は6月です○

手続きは、傍聴者名簿に住所・氏名を記入するだけ

と。更に、「持続可能な健全財政の確立」に向け、職員一人ひとりが財政の危機意識を念頭に置き、各事業の執行に努めること。

また、行政サービスの実施に当たっては、住民に不安を与えることなく優しく且つ分かり易い説明を怠ることのないよう特に留意すること。これらのことを踏まえたうえで、厳しい財政状況下において平成29年度予算が適正に執行されるよう望むところ です。

3月15日、全ての審査が終了し、採決の結果平成29年度興部町一般会計予算他7特別会計等予算並びに関連する条例4件、合わせて12議案について、原案のとおり可決すべきものと決しました。

○平成29年度興部町一般会計予算

50億6千950万円

○平成29年度特別会計等予算

23億9千104万円

合計

全8会計総計

74億6千54万円

(注)平成29年度各会計予算の詳細並びに町政執行方針及び教育行政執行方針

は、「広報おこっぺ4月号」に掲載されております。



14日	予算特別委員会 (2日目)	15日	予算特別委員会 (3日目)	17日	第1回町議会定例会(11日目)	19日	旭川・紋別自動車道丸瀬布IC、遠軽瀬戸瀬IC間 開通記念式	22日	オホーツク圏活性化期成会第1回石北本線部会	23日	第1回紋別地区消防組合議会定例会	〃	第1回西紋別地区環境衛生施設組合議会定例会	〃	西紋別地区総合開発期成会総会	24日	第1回広域紋別病院企業団議会定例会	31日	興部保育所・沙留保育所卒園式	4月1日	平成29年度ほたて貝漁業八尺卸興部高等学校入学式	10日	興部高等学校入学式	12日	議会運営委員会	13日	北オホーツク農業協同組合通常総会
-----	------------------	-----	------------------	-----	-----------------	-----	----------------------------------	-----	-----------------------	-----	------------------	---	-----------------------	---	----------------	-----	-------------------	-----	----------------	------	--------------------------	-----	-----------	-----	---------	-----	------------------

所管事務調査報告 総務社会常任委員会

総務社会常任委員会は、2月21日高齢者福祉施設の建設計画調査を行いました。少子高齢化が進み2025年には団塊の世代が全員75歳以上の後期高齢者という時代を迎えようとしています。後期高齢者が増加すると、医療や介護の需要が一気に高まり、病院や介護などの施設が対応しきれなくなるというわれています。

○医療病床についても医療、介護ニーズの対応のため見直しされる予定があることから、国保病院の活用を含め検討する必要が生じたため、国の方針が示される29年度内での計画を進めたい。基本的には、町内で施設介護及びショートステイが受けられる施設と自立及び必要支援者が入居できる施設の整備を考えている。

○自立及び必要支援者向け施設については、施設老朽化と浸水災害で移転が必要な高齢者下宿は廃止し支援ハウスを増築して対応したい。

○国保病院の療養病床を活用しない場合は介護付き老人ホームを整備して要介護1以上の高齢者を対象とした施設介護及びショートステイを提供するものと考えている。要介護2程度までの入居者を受け入れている支援ハウスは、ある程度介護を必要とする入居者は新たな介護付き施設を利用するものと考え、自立及び必要支援の入居枠が増えることを想定している。課題は建設コスト、介護職員の確保、利用料金が高くなり町の負担が大きくなることにも人件費が高くなり運営が厳しい状況になることから、検討が必要との説明。

介護が必要になっても家族や地域社会との関係を継

続し住み慣れた地域で暮らし利用者を取り巻く家族、地域住民、友人、知人との関わりを継続する「通い」「宿泊」「訪問」といった機能をもった在宅支援施設実現及び福祉専門員でもある社会福祉士の採用等を含め提言していきたいと思っています。

（記：総務社会常任委員会
委員 佐々木 忠行）

17日 議会全員協議会
14日 才ホーツク圏活性化期成会第2回石北本線部会
11日 才ホーツク管内町村議会議長会
10日 事務局長会議
9日 議会広報特別委員会
8日 議会報告会（興部地区）
7日 議会報告会（沙留地区）
6日 才ホーツク圏活性化期成会第3回石北本線部会
5日 興部町商工会青年部創立50周年記念式典
4日 議会広報特別委員会
3日 高規格幹線道路旭川・紋別自動車道早期建設促進期成会総会
2日 才ホーツク紋別空港利用・整備促進期成会定例総会
11日 道東4地区管内町村議会議長会
10日 連絡協議会

大手企業では、育児休暇とともに介護休暇を導入する中で、基本的に自分が受けた医療、介護を考え、

安心して生活ができる必要サービスが受けられる施設の整備について、介護支援課より説明を受けました。



17日	議会全員協議会
14日	才ホーツク圏活性化期成会第2回石北本線部会
11日	才ホーツク管内町村議会議長会
10日	事務局長会議
9日	議会広報特別委員会
8日	議会報告会（興部地区）
7日	議会報告会（沙留地区）
6日	才ホーツク圏活性化期成会第3回石北本線部会
5日	興部町商工会青年部創立50周年記念式典
4日	議会広報特別委員会
3日	高規格幹線道路旭川・紋別自動車道早期建設促進期成会総会
2日	才ホーツク紋別空港利用・整備促進期成会定例総会
11日	道東4地区管内町村議会議長会
10日	連絡協議会

所管事務調査報告 産業建設常任委員会

産業建設常任委員会は、2月21日沙留漁業協同組合冷凍加工施設現地調査と興部北興バイオガスプラント稼動状況調査を行いました。

1. 沙留漁業協同組合冷凍加工施設現地調査

横内組合長、加賀谷副組合長をはじめ担当理事、職員により冷凍加工施設の説明を受けながら、内部・外部の状況を調査しました。

建物は、昭和37年建設以後、昭和57年にかけて4回に渡り増改築を加えたもので、老朽化が進んでいるというよりも一部は使用限界にきていると感じました。工場内部の床は至る所で水溜りができるほど不陸があり、外壁やトタンは剥がれすでに落ちたり、剥がれる寸前の箇所が数箇所見受けられました。

また、凍結能力の低下による冷凍時間の長時間化や緩慢凍結等での品質の悪化も懸念され冷凍加工事業全体に支障が出ているとのこと、町の基幹産業の一つである漁業の中でさらに中核を担う冷凍加工事業の損失は、興部町全体の経済損失に繋がりがかねません。現在沙留漁港の改修事業により生産から流通に至るまでの過程を衛生管理型体制とするための事業が進められています。興部産の安心・安全な海の食材をより一層全国、世界へ発信していくためにも、老朽化した加工施設は衛生面や、冷却触媒（アンモニア）などの、安全管理の面も懸念されており、重大な故障や事故が発生する前に施設の更新を含めた衛生管理の徹底が急務であると感じました。

興部町において水産業は基幹産業の片輪を担っており、今後もその発展継続は地域の経済を大きく左右するものであるとともに、ホタテの無料配布など町民に親しまれる事業も含めて、まさに町の活力となつていきます。

興部町において水産業は基幹産業の片輪を担っており、今後もその発展継続は地域の経済を大きく左右するものであるとともに、ホタテの無料配布など町民に親しまれる事業も含めて、まさに町の活力となつていきます。



2. 興部北興バイオガスプラント稼動状況調査

総事業費8億円をかけたバイオガスプラントが稼動しました。産業振興課より、①運転体制（施設管理運営、原料収集運搬、消化液運搬等）、②設計値、③9月からの性能試験期間を含めた稼動状況、の説明を受けました。施設の全体計画にある下水道汚泥の受入を考慮した計画ガス発生量を約1千545Nm³/日としていることに対して、冬期間における牛の飼養環境や搬入する原料の性質などの要因を踏まえた現在のガス発生状況や、売電料金等の各実績値の報告を受け、発酵槽の温度が計画値42℃に対して、冬季の気温低下等を要因として平均39・6℃で推移していることや、発電機の運転についてはドイツ製の機器であり当町の気候変化に適応するための調整運転を継続していることなどの説明がありました。

また、発酵処理後の消化液の成分分析結果として細菌数の変遷結果のほか、固液分離して生産した再生敷料の製品化後の大腸菌等の細菌数は定量限界以下（測れる数値以下）となり問題ないことなど、ガス発生量や性質と併せて設計要件を満たしていることも報告されました。

今後は夏場に入り気温上昇などによりガス発生量や発電量の上昇を期待するとともに、今後も消化液や再生敷料の成分分析や細菌数などについても適時報告を求め、調査していきます。

（記：産業建設常任委員会
委員 竹内 清）



議員活動報告

議会全員協議会

議長 山川 孝義

2月24日、4月14日協議会を開催し理事者及び所管課から説明を受け、質疑を行った。

- 2月24日
 - 財政調整基金等の繰入について
 - 財政調整基金繰入について
 - 財政調整基金繰入について
 - ふるさと応援基金繰入について
 - 町有財産の売払いについて
 - 宗谷本線活性化推進協議会への入会について
 - 新中学校統合に向けた進捗状況について
 - 新中学校校舎整備等検討委員会の協議内容の報告について
 - 興部・沙留両中学校閉校記念事業協賛会について

・新中学校建設整備事業に係る財源充当について

- 放課後子ども教室の実施について
- 幼保一体化の推進について
- 子ども医療費助成事業について
- 介護予防・日常生活支援総合事業の実施内容について
- 「民間賃貸住宅支援事業」補助要綱（案）について
- 町道興部秋里間道路改良舗装事業について
- 「元町団地」建設計画について
- 平成28年度策定「公共施設等総合管理計画」について
- 興部町バイオマス事業フォローアップ委員会設置条例（案）について
- 観光事業振興に関する組織づくりについて

○地方創生交付金事業について

4月14日
○平成29年度議会報告会（意見交換会）について

議会運営委員会

委員長 佐藤 吉春

3月3日、4月12日委員会を開催し次の事項について審議した。

- 3月3日
 - 平成29年第1回議会定例会について
 - 平成29年度議会報告会（意見交換会）について
- 4月12日
 - 平成29年度議会報告会（意見交換会）について

編集後記

過去に例を見ない。過去最悪の。などと最近よく耳にします。北海道の漁業も統計を取りだしてから最低で、100万トンを大きく下りました。

また昨年は地震、台風、ゲリラ豪雨等の自然災害も多発、北海道にも4つの台風が上陸・接近し過去最悪の被害があり、興部町も例外ではありませんでした。これも地球温暖化の影響でしょうか。今後とも過去に例のない大きな台風が北海道に来たら……本当に心配です。

3・11から6年あの日、私も東北にいました。北朝鮮のミサイル発射問題では2016年2月7日宮古島で、私の上空をミサイル通過。島中に警報が流れ、防災無線で「外に出ないで屋内に避難してください」と怖い思いもしました。今までの常識や既成概念が通用しない世の中になってきて

います。こんな時にこそ昔の日本。向こう3軒両となり、地域の助け合いが1番必要ではないでしょうか。これは私の取り越し苦労で終わりますように。

今後も皆様からのご意見、ご提言を受け日々の議会活動に精進していきます。

（記）広報特別委員会

委員 竹内 清

広報委員長 藤渡 昭博
副委員長 松川 雄一
委員 阿部 昭一
委員 佐藤 吉春
委員 竹内 清
議会事務局長 日下 学
議会事務局主査 八木 実央

